

2020



十三公民館だより

発行 十三公民館 Tel・FAX 91-1755

ご入学おめでとう!!

4月7日火曜日午前9時15分から、湖南小学校の令和2年度入学式が同校体育館で行われました。富山県内で新型コロナウイルスの感染者が確認されたことから、来賓の出席を得ず必要最小限の規模で行われました。



式では、新入学児童28名(男子19名・女子名9名)が少し緊張気味ながら元気よく入場し、担任予定の先生から自分の名前が呼ばれると「はい。」とおおきな声で答えていました。

式辞では、中野聖子校長から三つの「あ」の話があり、一つ目の「あ」は、事故などに合わないで自分のいのちを大切に安全・安心の「あ」、二つ目は、「おはようようございます」や「ありがとうございます」の「あいさつ」の「あ」、そして三つ目の「あ」は、「自分のことは、自分でしっかりする」あとしまつの「あ」の三つのお願いをされました。



同日午後2時から十三中学校の入学式が小学校と同様、必要最小限の規模で行われました。

新入生28名(男子8名、女子20名)に対し、光安淳子校長から中学校では小学校で学んだことをさらに発展させて、多くのことを学んでほしい。どんなときも、努力を重ねる人であってほしいとして、教育に携わった渡辺和子さん著書「置かれた場所で咲きなさい」を引用して、「時間の使い方は、そのまま、命の使い方です。自らが咲く努力を忘れてはなりません。雨の日、



風の日、どうしても咲けないときは根を下へ下へと伸ばしましょう。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるように。」今は、感染防止のため行動が大きく制限されており、どのように時間を使うかが問われています。皆さんには今だからこそできる努力を、しっかりと重ねてほしい。そして、本校重点目標の「社会の一員としての自覚をもち、一人一人がいきいきと輝く生徒の育成」を十分理解し、社会人として自覚し、学びや活動に取り組んでほしいと話されました。

令和2年度学童保育始まる！

4月7日火曜日、新型コロナウイルスの感染拡大防止を受け、教職員、新入学児童及びその保護者のみの出席による、令和2年度の湖南小学校入学式が行われました。例年卒業式のあとに湖南校区児童育成クラブの開所式が同校ミーティングルームで行われるのですが、今年は「密閉」、「密集」、「密接」の「3つの密」を回避するため中止いたしました。



新入学児童28名のうち今年は15名（男子10名・女子名5名）が学童保育に入り、1学年から5学年まで51名が湖南校区児童育成クラブに登録しています。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中で、小学校では働く保護者家庭の児童を預かるのみとなり、学校へ通う児童も少なくなったこともあり、午後3時頃に公民館へ帰って来る児童は少なくなりました。

児童を預かる指導員は大切な子供たちを絶対に感染させないように、子供たちが「ただいま」と返ってくるまでに、トイレの便器や洗面台と蛇口、手洗い場、階段、机やドアノブ、引き戸などを消毒しています。元気な声で子供たちが帰ってくると、すぐに手を石鹸で洗わせてからうがいをさせています。2階の学童保育スペースでは体温を測り、1メートル以上間隔をとった席に子供たちを座らせて、時間を決めて換気するなど「密接」や「密閉」しないよう気を配っています。

平成11年に学童保育を開設して以来経験したことのない危機に直面しましたが、導員は丸となって感染しないさせないという強い信念のもと、アルコール消毒、石鹸での手洗い、うがいと検温の励行、マスクの着用、室内の換気に努め安全・安心な環境を守り、真剣なまなざしを子供たちに向けながら見守っています。

学童保育では、例年バス旅行や映画鑑賞、おたのしみお楽しみ会、七夕、クリスマスなどの事業を予定しています。早く感染の心配がなく子供たちがいきいきとした環境の中で、各種の事業ができるよう願っています。

保護者の皆様、地域の皆様の温かいご協力とご支援をよろしくお願い致します。

5月の講座・サークル案内

講座名	曜日	実施日	時間	講師名
詩吟	火	休止中	10時30分～	平井静子先生
手芸	火	休止中	13時00分～	
三味線	木	休止中	19時30分～	山下茂昭先生
茶道（保育園）	木	休止中	10時10分～	

十三公民館の臨時休館について

氷見市内において、新型コロナウイルスの感染者が確認されたことから、十三公民館、中央公民及び市内の公民館が、4月15日（水）から5月6日（水）まで臨時休館しています。

【写真及び記事は十三中学校及び湖南小学校から提供】